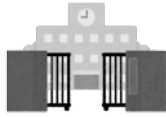


環境

- 剪定枝から作った堆肥や花の土がもっと売れるようにPRに努めていただきたい。

教育

- 行政委員会としての教育委員会について、全国的にも言われている教育委員会の形骸化は加西市でも当てはまるのではないかと。加西市の未来の子供たちのため教育委員会の活性化に努めていただきたい。



- 修学旅行について、鵜野飛行場跡地整備において地方創生推進連携している4市の子供たちの平和学習活動を通じた交流について検討していただきたい。

その他

- 監査機能について、監査委員の果たす役割は非常に大きいものであり、委員としての職責を果たしやすい状況をつくり監査機能の充実強化に努めていただきたい。



- 市ホームページについて、アクセス数がふえている現状を活かし、バナー広告をふやすよう努めていただきたい。

- 絵画「タジカラ男」(白髪一雄画伯作)について、展示される機会がある場合は、市民に周知し鑑賞に行っていただくことも大切であると考えます。



国民健康保険特別会計

- 歩くまちづくり条例による施策の実施の結果、国民健康保険の医療費に及ぼす効果額を算出できるようにしていただきたい。



介護保険特別会計

- 介護事業所やそこで働く人々と連絡を密にして問題点を洗い出し、制度を改善していくために、国にしっかりと伝えていくことに努めていただきたい。



公園墓地整備事業特別会計

- 環境整備や美化に努め、また広く広報も行い、活用されるようにしていただきたい。



水道事業会計

- 利益を計上し、他会計に貸付を行う状況であることから、さらに適正な水道料金を検討していただきたい。



下水道事業会計

- 高利率の企業債の借り換えには、他の自治体とともに引き続き国への働きかけに努めていただきたい。



病院事業会計

問 休床等により看護師13名の減員であるが、今の病院体制の中で看護師の人員はどの程度の規模が必要なのか。看護師は一定しっかりと確保していく必要があるのでは。

答 病棟は看護基準により基本的な人員が定まります。それ以外に、加西病院の場合、外来、訪問看護で看護師数がふえています。経営状況の改善を図るため、近隣他市の病院等もいろいろ見学させていただいているところです。まずは看護配置基準、地域包括ケア病棟の基準に合わせた適正化を図り人員を見直しています。また救急を除く一般外来について近隣病院では、常勤看護師の人員を抑えている現状です。そういったところも考慮しながら、適正な配置を図っていくことを考えています。



問 今後の病院のあり方について、ゼロベースからの見直しとは。

答 4年後には姫路に新病院ができます。北播磨総合医療センター、加古川中央市民病院ができたときの状況を鑑みた場合、同じ状況での運営を続けることはできません。まず加西病院がどのような機能が必要かということ、そして地域包括ケアシステムの中で加西病院がどのような役割を担っていくのか、今の規模でいいのかということの見直しをゼロから始めたいということで、病院をなくすということではありません。市民が安心して暮らせるための医療のあり方は何かというところから、積み上げていきたいと思っています。



- 今の規模の病院だからできる地域での役割があり、それを探っていき、今の状況を改善しながら、地域の安心安全を守るという公的な役割を担っていくように努力していただきたい。

- 大病院への不満の声や加西病院への感謝の声など、市民の声をしっかりと聞き、前に進むように頑張ってください。